実習内容 ならびに スケジュール

医療安全管理部

曜日	時間	内容	担当	集合時間	集合場所
月					
火					
水					
木	9:00	スキルスラボでのシミュレーション実習 及び口頭試問	高橋 平山 山口	9:00	医療人育成研修センター 1号館4階 0798-45-6627
金	13:45	医療安全管理部業務説明 院内医療安全ラウンド 薬剤部見学実習	高橋 医療安全管理部員	13:45	医療安全管理部 2号館階西側 0798-45-6710

◎ 診療科名: 医療安全管理部

◎ 責任者氏名: 高橋 敬子(医療安全管理部長)

◎ 教育担当教員氏名:

高橋 敬子 准教授(医療クオリティマネジメント学)

医療安全管理部員、医療人育成研修センター教員

◎ 実習概要

患者安全の確保の視点を盛り込んだスキルスラボでのシミュレーショントレーニングと口頭試問、院内での医療安全管理部業務の紹介と実践、薬剤部見学を行い、多職種協働とpatient firstの意義を学び、将来の医師としての職責と自覚を得る。

◎ 到達すべき学修成果(アウトカム)

- ・マネキンを用いた手技の獲得のみでなく、その手技を行う理由や意義、また準備や 片付けといった一連の臨床の流れを経験し、患者に対して施されている安全確保の配 慮をアセスメントできる。
- ・医療に中に施されている患者安全のためのヒューマンエラー抑止のシステムについて、我が国で生じた有害事象(医療事故)と関連付けて説明できる。
- 医療安全管理部の業務が説明できる。
- 多職種協働(チーム医療)におけるメディカルスタッフの業務内容が説明できる。

◎ 卒業時アウトカムとの関連

Web シラバス「臨床実習のアウトカム評価」参照。

◎ 事前学修内容(時間)

4 年次開講科目「医療安全管理と薬害」での学習内容を復習しておくこと(2 時間程度)

プレクリニカル教育で学習したマネキントレーニンを復習しておくこと(30 分程度)

② 評価方法

(知識、技能、態度についてS、A、B、Cで評価。評価基準をルーブリックで明示)。 例)評価の項目は自由に増やす。

	S	Α	В	С
知識	あたりまえの うまくいった 医療について 説明ができる	過去の有害事 象(医療事故) を契機に導入 された我が国 の医療安全シ	インシデント レベルの分類 ができる	インシデント レポートの意 義について説 明できる
		ステムの説明 ができる		
	幅広い知識を 有し、先取り 型の医療安全 に取り組むこ とができる	国家試験レベルの知識は有している	一部の知識を 有 し て い る が、実際の臨 床の流れがイ メージできて いない	患者安全の確 保の意義が理 解できるもと が、学習もとの知識も
				有していない (実習に正当 な理由がなく 欠席した場合 も含む)
	課題のみでなく、さらに応	課題をこなす ことができ	課題をこなすことは困難で	課題をこなす ことができ
技術	用発展した思 考での実習が できている	る。	あるが、課題 内容の説明が できる	ず、内容の説 明もできない
	臨床研修医と しても通じる 技術を有し、 他者に指導や 助言ができる	他者へ指導は 困難でるが、 student doctor とし て許容できる 技術を有して いる	今後のトレー ニングで改善 向上が見込ま れる	自分ができない問題点を見いだせな場合 の場合を見いての場合を評価不能としまする)

	T			Г
態度	指導者のみで	グループ内で	白衣の汚れや	名札を付けて
	なく、グルー	協調した態度	乱れが目立	いない。実習
	プメンバーに	で実習に臨ん	ち、身だしな	に対する意欲
	対しても配慮	でいる	みも整ってい	が見えない。
	があり,リー		ない	喫煙臭がする
	ダー/ フォロ			
	ワーとして活			
	躍している			
	実習で接する	挨拶ができる	挨拶ができな	正当な理由の
	メディカルス		61	ない欠席や遅
	タッフに対し			刻
	ても敬意ある			
	態度で臨んで			
	いる			

◎ パフォーマンス評価

木曜午前・金曜午後のすべてを総合して知識・技術・態度の評価を行うため 全過程に出席しなかった者は全項目評価不能(C判定)として扱う

◎ 中間評価とフィードバック

木曜午前・金曜午後の各単元の終了時に、その場でフィードバックを行う

◎ 注意事項

- 実習内容により集合場所が異なるため十分に確認すること
- ・ 集合時間を厳守すること
- ・体調不良でやむなく欠席する場合は、欠席が確定した時点で、その時間の実習場所に連絡し欠席を伝えること。欠席した者は実習終了後 1 週間以内に医療人育成研修センターへ医師の診断書を提出すること。診断書の提出がある場合のみ正当な理由での欠席扱いとする。
- ・補講は正当な理由で欠席と認めた者で、かつ本人から補講の希望があった場合のみ実施する。
- ・シミュレーションの時間であっても、病院内施設で行うため、名札、白衣着用の上、 身だしなみには十分に留意すること
- ・金曜日が休日(祝日)と重なるグループにおいては、木曜日午前のシュミレーショントレーニングに引き続き医療安全管理部業務の説明を行うため、補講は行わない。